

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	有事における各種訓練はこれまで欠かさず行っているが、感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制に向けた計画等の策定等BCPが不十分である。	感染症や地震等災害を想定したBCPを作成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚労省HPにあるBCP策定に向けたオンライン研修を受講する</li> <li>・防災委員会を中心としたBCP策定チームを立ち上げる</li> <li>・BCPを作成する。</li> </ul>	12ヶ月
2	33	看取り介護を行っているが、令和3年度の介護報酬改定で記された「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」等の内容と照らし合わせると不十分な点がある。	「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」をもとに、看取り介護のプロセスを見直す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」の内容について学ぶ</li> <li>・現在の看取り介護指針とプロセスと上記ガイドラインとを比較し、不十分な点を洗い出す</li> <li>・ガイドラインに沿ったプロセス及び指針を作成し直す</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。